

日野市公の施設の指定管理者市民評価に係る審議報告書

平成 29 年 6 月 22 日

日野市指定管理者市民評価委員会

平成 29 年 6 月 22 日

日野市長 大坪 冬彦 様

日野市指定管理者市民評価委員会
委員長 坪 島 尚

日野市指定管理者市民評価に係る審議報告書

日野市指定管理者市民評価委員会は、平成 25 年度及び平成 27 年度より、日野市が指定管理者として協定を締結して管理・運営をしている指定管理者について市民の目から見た評価を行うことを目的として、指定管理者から提出された資料に基づく指定管理者による説明と質疑応答、主管課との質疑応答を行い、市民評価を実施いたしました。

評価に先立ち、市から、指定管理者の実績評価を厳正かつ公平に行うために日野市指定管理者市民評価委員会を設置し、市民評価を行い、市の行政評価と合わせて今後評価を行うという方針が示されました。

また、日野市指定管理者市民評価委員会設置要綱に基づき市民委員 4 名が選任され、総合的に評価をいたしました。

つきましては、評価が終了いたしましたので、評価結果を次のとおり報告いたします。

1 審査対象施設及び指定管理者

- (1) 日野市市民農園 (全 11 施設) 株式会社 日野市企業公社
- (2) 日野市市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センター
株式会社 日野市企業公社
- (3) 日野市東部会館 株式会社 日野市企業公社
- (4) 日野市立万願寺交流センター 特定非営利活動法人 日野子育てパートナーの会
- (5) 日野市立多摩平交流センター 特定非営利活動法人 市民サポートセンター日野

2 指定期間

審査対象施設	指定期間
日野市市民農園	平成 25 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日 (5 年間)
日野市市民会館・七生公会堂・ 日野市立七生福祉センター	平成 27 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日 (3 年間)
日野市東部会館	
日野市立万願寺交流センター	
日野市立多摩平交流センター	

3 委員会日時

現地視察 平成 29 年 5 月 16 日（火） 午後 2 時から午後 5 時まで

視察施設：七生公会堂、日野市立七生福祉センター、日野市東部会館、日野市立万願寺交流センター、日野市立多摩平交流センター、梵天山西市民農園、神明市民農園、日野市市民会館

第 1 回 平成 29 年 5 月 19 日（金） 午後 1 時 30 分から午後 3 時 45 分まで

主な議題：委員長及び副委員長の選出、評価基準の決定、
指定管理者による報告及び質疑応答等

- ・日野市市民農園
- ・日野市市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センター

第 2 回 平成 29 年 5 月 23 日（火） 午後 1 時 30 分から午後 4 時まで

主な議題：指定管理者による報告及び質疑応答等、まとめ

- ・日野市東部会館
- ・日野市立万願寺交流センター
- ・日野市立多摩平交流センター

4 評価基準

日野市公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例第 4 条第 1 号から同条第 5 号の基準に基づく、基本評価 3 項目（A 評価）30 点、施設評価 4 項目から 5 項目（B 評価）30 点の合計 60 点とする評価表を使用しました。各項目 5 点評価で行い、重要項目に倍率が設定されています。各委員の評価を合計して平均値を評価点としました。（小数点以下第 2 位を四捨五入）

5 点 優れている

4 点 概ね満たされ一部に優れたところがある

3 点 概ねできている

2 点 一部に課題がある

1 点 課題も多く改善の必要がある

5 評価方法

各指定管理者から A、B 評価基準に基づく説明及び質疑応答を行うとともに、指定管理者が退出の後、主管課との質疑応答も行い、指定管理者から提案のあった事業ならびに、協定締結時に市民委員が行った要望事項を含め、その履行状況等を確認し、評価を行いました。

6 評価の結果

施設名	指定管理者	評価点 (60点満点)
日野市市民農園	株式会社 日野市企業公社	47.8
日野市市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センター	株式会社 日野市企業公社	45.5
日野市東部会館	株式会社日野市企業公社	45.8
日野市立多摩平交流センター	特定非営利法人 市民サポートセンター日野	49.0
日野市立万願寺交流センター	特定非営利法人 日野子育てパートナーの会	43.0

7 評価・意見・要望

○日野市市民農園

- ・日野市の市民農園の使用料は、他市に比べて安いのではないかと。値上げを検討しても良いのではないかと。他市の状況及び日野市の市民農園の維持管理費がどれだけかかっているかを示し、受益者負担の考え方や市民農園は市民の方々の余暇生活の場の提供であるという考え方も市民にしっかりと説明すれば、値上げに対して理解が得られるのではないかと。
- ・現地視察した際、オートバイで市民農園の手入れに来ている人がいた。指定管理者が現場をよく確認し、車の使用等使用ルール違反者には厳しく対応をしていただきたい。
- ・指定管理者のホームページに市民農園の案内地図があるが、市のホームページ掲載の住所と合致しない箇所がある。確認して修正していただきたい。
- ・11年間指定管理者として管理されている。農家に頼まずに、指定管理者が独自で自主事業の講習会が実施できるよう検討していただきたい。
- ・使用料を値上げし、体験型市民農園を増やすほか、市民農園利用者を援農につなげることを検討していただきたい。

○日野市市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センター

- ・七生公会堂については、建設から40年が経過しているにもかかわらず、指定管理者の管理が行き届いているため、非常にきれいで評価できる。
- ・七生公会堂の平日利用は少ないのではないかと。それではもったいないので、地域発表の場に使用してもらおうなど、もっと市民に広報する等の工夫をしていただきたい。
- ・利用料金収入が増え、収支状況が大幅のプラスになっているので、その分を市民に還元するようなイベント等を検討していただきたい。

- ・利用率は部屋ごとにかなり違う。部屋ごとに利用率をあげていただきたい。日野市立七生福祉センターは、3部屋あるうちの1部屋でも利用があれば、その時間枠の利用率100%とカウントしているようだが、3コマに分けてカウントすべきである。そして、3部屋とも利用されるようにしていただきたい。
- ・日野市市民会館の設備老朽化への対応は市が中心に計画をまとめ、市・指定管理者の区分、時期を明確化にして計画的に修繕を実施していただきたい。

○日野市東部会館

- ・インスペクション（施設担当以外の点検等の専門スタッフが巡回し、異常個所の早期発見等を行う等）を実施し、剥離清掃するなど掃除が行き届いており、前回の指定管理者候補者選定委員会の現地視察の際よりもきれいになっているところが評価できる。
- ・節電に努力されているためか、館内に入ると、少し暗いイメージがある。もう少し明るくなるように工夫していただきたい。
- ・和室の利用率が少ないので、フローリング改修したらどうか。和室利用の場合には畳を敷いて利用したらどうか。
- ・高齢者等が利用しやすくなるように、和室用の椅子の導入を進めていただきたい。
- ・温水プールは運営を委託されているので、利用者の安全・安心については、常に一体となった管理をしていただきたい。
- ・市で導入した電気事業者の競争入札の影響により、電気料金が安くなった分は、施設修繕やイベント開催等市民へ還元されるように、市として仕組みを検討していただきたい。
- ・温水プール利用の子供達のために、軽食のサービスを実施すれば、プールと料理実習室の利用率の向上につながるので、検討していただきたい。

○日野市立多摩平交流センター

- ・「日野菜キッチンレシピ集」のカラーパンフレットは良くできている。利用者に喜ばれるのではないか。
- ・前回の市民評価委員会で提起した「ふれあい通信」、「ふれあい会議」の再開、おかずクラブ等々熱心に事業を展開し、指定管理者としての実績を積み上げているところが評価できる。
- ・3階調理室前のスペースでは、勉強している子供が多い。同じ施設内にある児童館職員に話をきくと、夏休みは給食がなく、昼食時間になるとお弁当等を持ってきていないので、どこかへいってしまう子供がいるとのことだった。昼食を食べ損ねている子供が結構いるのではないか。そこで提案だが、子供達に食事を提供する「子ども食堂」のようなものがないか検討していただきたい。
良い運営をしているが、子供達のためにさらに良い居場所づくりをしていただきたい。
- ・平成27年度の収支状況がマイナスになっているが、収支がマイナスになるのは好ましいことではないので、工夫をしていただきたい。

- ・新しいサークルを呼び込み、若い人の利用を増やし、多摩平地域の変化（若い世代が増えている）に対応していただきたい。
- ・多摩平の森ふれあい館内の各施設が連携して実施している「多摩平の森ふれあい館まつり」は、多摩平交流センターだけでなく、児童館など他の団体も前になるようになると、より効果が出るのではないか。

○日野市立万願寺交流センター

- ・入口の看板はわかりやすいものができ、館内も前回の指定管理者候補者選定委員会の現地視察の際よりも良く管理しており、評価できる。
- ・指定管理者が作成している万願寺交流センターのホームページはわかりやすく、良いものなので、是非、市のホームページにリンクしていただきたい。
- ・あまり人通りがあるところではないので、場所がわかりづらい。うまく案内を検討していただきたい。
- ・当該施設は、広い万願寺中央公園の中にあり、田んぼや水路があるなど場所に恵まれているので、公園を活用した事業を工夫すれば、もっと利用が広がるのではないか。
- ・絵画のある展示室が物置のようになっていたが、それではもったいないので、良い使い方を検討していただきたい。
- ・施設の利用について、「子育てひろば」の利用以外の多様な世代の利用を検討していただきたい。
- ・地域と接点を持てるように、市は橋渡しを積極的にしていただきたい。

8 評価全体の総括

今回の市民評価委員会は、平成 25 年度若しくは平成 27 年度に指定管理者制度を導入した施設について、指定期間 5 年間若しくは 3 年間のうち既に終了している平成 25 年度から平成 28 年度の 4 年間若しくは平成 27 年度から平成 28 年度の 2 年間の実績を基に審査・評価を行いました。委員会では、指定管理者に対する質疑応答、主管課に対する質疑応答を行い管理・運営についてチェックをしました。

評価にも上げましたが、どの指定管理者も、概ね一定の成果を上げており、一生懸命に様々な努力していることが感じられ、評価することができます。しかし、導入当初から同じ指定管理者である場合など、何回も市民評価委員会を行っている、慣れがでてきているように感じました。指定管理者による説明では、良いところばかりを強調し、主管課が提示する評価事項のポイントをしっかりと説明できていない箇所が見受けられた指定管理者もあったと思います。

また、市で導入した電気事業者の競争入札の結果、電気料金が下がった分について、市民にしっかり還元される仕組みを検討していただきたいと思います。どの施設も老朽化が進み、修繕ばかりに力がいってしまっているのではないのでしょうか。本来の事業に力がいっていないようにも見受けられますので、主管課で指導していただきたいと思います。

協定期間は残り少なくなりましたが、意見、要望として取り上げたいいくつかの点についても積極的に取り組んでいただき、更なる市民サービスの向上に努めていただくことを希望します。

(市民評価委員会について)

- ・今回の市民評価委員会では「現地視察」の時間があったので、報告書だけではわからない面が見ることができ、良かった。しかし、「現地視察」の時間は短かったように思う。
- ・各部屋の利用率を上げて行くことが必要と考えるので、施設全体の利用率だけでなく、各部屋の利用率がわかる資料も提示していただきたい。

9 市民評価委員名簿

委員長	坪島	尚
副委員長	吉澤	武子
	岩崎	嘉壽子
	彦谷	有三